参考となる資料

- ★兵庫県教育委員会義務教育課ホームページでは、次の資料等を提供しています。
- ◆ひょうごつまずきポイント指導事例集等の作成 平成27年度研究のまとめ(1年目)

「つまずきポイントの整理と系統性~児童生徒のつまずき解消をめざして~」

- ◆ひょうごつまずき状況調査に関する資料
- ①ひょうごつまずき状況調査問題
- ・「小学校国語」「中学校国語」・「小学校算数第5・6学年」「中学校数学第1・2・3学年」
- ②設問別解答類型結果 [小学校国語] [中学校国語] [算数·数学]
- ③教科に関する調査の正答率と児童生徒質問紙調査のクロス集計結果
- ·全国学力·学習状況調查結果 ※平成19年度~平成22年度
- ◆学力向上に関する資料
- ・全国学力・学習状況調査結果を踏まえた授業や指導方法の工夫改善事例集 ※平成23年度
- ・全国学力・学習状況調査の課題を踏まえた学習指導等の改善・充実のポイント

※平成24年度~平成27年度

- ・全国学力・学習状況調査における課題と改善・充実のポイント
- ★国立教育政策研究所ホームページでは、全国学力・学習状況調査に関する資料等を提供しています。

平成27年度ひょうごつまずきポイント指導事例集等の作成に係る指導資料作成検討委員

●学識経験者 委員長 吉川 芳則 兵庫教育大学大学院 教 授

坂井 武司

副委員長 岡部 恭幸 神戸大学大学院教授

> 長谷 浩也 環太平洋大学教授 京 都 女 子 大 学 准教授

> 森戸 卓也 兵庫教育文化研究所 副所長

●国語部会

宝塚市立南ひばりガ丘中学校 教 伊丹市立鈴原小学校 教 諭 山下拓志郎 諭 前川 裕美 諭 加 古 川 市 立 加 古 川 小 学 校 主 幹 教 諭 木 舩 和幸 明石市立魚住東中学校 教 山端早百合 上郡町立山野里小学校 教 米 澤 姫 路 市 立 四 郷 中 学 校 教 諭 優子 豊岡市立田鶴野小学校 教 諭 田中 養 父 市 立 養 父 中 学 校 主幹教諭 丹波市立西小学校 主幹教諭 荻野 弥生 丹波市立和田中学校 教 諭 西田 美 和 淡路市立大町小学校 教 諭 那木 宣孝 洲本市立五色中学校 教 諭 城間 俊人 ●算数・数学部会 三田市立けやき台小学校 主幹教諭 藤原 尼崎市立大庄北中学校 教 諭 孝嗣 西 前 加東市立社小学校 松 尾 小野市立小野中学校 教 田中 教 諭 怜 輝 姫 路 市 立 城 乾 小 学 校 姫路市立大白書中学校 坂 田 新温泉町立浜坂北小学校 主幹教諭 西 村 豊岡市立豊岡南中学校 教 諭 久 司 篠山市立篠山小学校 諭 篠山市立丹南中学校 主幹教諭 中森 教 赤松あゆみ 邦 広 諭 淡路市立北淡中学校 主幹教諭 原田 南あわじ市立神代小学校 教 胡田 幸代 知 明

編集 ひょうごつまずきポイント指導資料作成検討委員会、兵庫県教育委員会事務局義務教育課 発行 兵庫県教育委員会(平成28年5月) 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1



ひょうご学力向上推進プロジェクト ひょうごつまずきポイント指導事例集等の作成 平成27年度 研究のまとめ(1年目)

つまずきポイントの整理と系統性

~児童生徒のつまずき解消をめざして~

リーフレット版 (小学校算数編)

児童生徒の課題となっているつまずきを解消し、学力の底上げを図るとともに、各市町や学校における 指導の工夫改善を支援するため、「ひょうごつまずきポイント指導事例集の作成」を、3年計画で実施す ることとしました。

本リーフレットには、実施初年度となる平成27年度に、学びサポート協力校で実施したひょうごつま

ずき状況調査を中心に課題を分析し、整理したつまずきポイン ト(小学校算数)を中心に構成していますので、各学校でご活 用ください。

なお、本事業の趣旨及び今年度の取組等の詳細については、 平成27年度研究のまとめ(1年目)にまとめていますので、 本リーフレット版と併せて活用ください。



つまずきポイントの 整理と系統性

児童生徒のつまずきを以下の3点に整理し、まとめています。

A つまずきポイント



В 領域における つまずき



つまずきにつながる C 学習内容の系統

A つまずきポイント

学力定着において、特に課題となる汎用的なつまずきポイントを まとめています。

【ねらい・目的等に関するつまずき】

数量や計算、図形にかかわる意味や概念を、 実感をもってとらえること

数の相対的な大きさ、量の大きさ、小数・分数 の量的な大きさについて、量感を伴って理解す ること、小数や分数の乗法、除法の意味を理解 すること、図形を構成する要素を基に判断する ことに課題。

解と解法の見通しをもつこと

数について感覚的な大小関係、感覚的な範囲を 伴って判断すること、既習事項を活用すること に課題。

【具体的な学習活動・内容等に関するつまずき】

┃ 問題場面を考えるために、図的表現を用いる ┃

問題場面を図、表、グラフで表現すること、問 題場面を正しく把握し演算決定することに課

解答の妥当性について見直すこと

問題の解決に必要な情報を選択したことを見 直したり、答えを確かめたりすることに課題。

【単元等教材に関するつまずき】

割合の意味を理解すること

式を的確に読み、基準量、比較量、割合の関係 を正しく捉えることに課題。

兵庫県教育委員会

B 領域におけるつまずき

十進位取り記数法による数の表し方に ついて理解し、数の相対的な大きさを 捉えること(1は0.01が100こ等)

わり算の計算の意味を理解すること

小数、分数の意味と表し方について理 解すること

量の大きさについての感覚を豊かにす ること

単位の仕組みを理解し、単位換算する こと

異種の2つの量における基準量・比較 量・割合の関係を正しく捉えること

すること

作図活動において、定規・コンパス・分 度器・三角定規等を正確に操作するこ

図形の定義や性質について正しく理解

量・割合の関係を正しく捉えること

数量の関係を文章や図から読み取っ

第6学年

円の面積の求め方を

・円を分割し、並び替

えて作った長方形

の横の長さについ

て理解すること

具体的な事象で、2 つ

理解すること

第5学年

第4学年

C つまずきにつながる学習内容の系統

第3学年

一つの数をほかの数の

第1学年

小数の除法の計算の仕方と余りの大きさに ついて理解すること

乗数が小数である場合の乗法の意味につい て理解すること

- ・小数の乗法の意味について理解すること ・割合が1より小さい場合でも、比較量の求 め方が(基準量)×(割合)になることを理
- ・小数の計算における乗数と積の大きさの関 係について理解すること

除数が小数である場合の除法の意味につい て理解すること

- ・場面と図とを関連付けて、二つの数量の関 係を理解すること
- ・1 に当たる大きさを求めるために、除法が 用いられることを理解すること
- ・小数の計算における除数と商の大きさの関 係について理解すること

整数の除法の結果は、分数を用いると常に一 つの数として表すことができることを理解 すること

整数及び小数を分数の形に直したり、分数を 小数で表したりすること

三角形、平行四辺形、ひし形及び台形の面積

・三角形の底辺と高さの関係について理解す

単位量当たりの大きさについて理解すること

・単位量当たりの大きさを求める除法の式の

・単位量当たりの大きさの求め方を理解する

・の求め方を理解すること

意味を理解すること

ること

小数の加法及び減法の計算の仕方に ついて理解すること

示された位までの概数にする際、一 つ下の位の数を四捨五入して処理す る方法について理解すること

- 簡単な除法 (2位数÷1位数) につい て暗算すること
- 3 桁÷2 桁の除法の筆算について理 解すること
- 仮商を立てること
- ・割り切れる割り算と余りがある割 り算の定着

除数が整数である場合の小数の除法 の計算の仕方について理解すること

- ・商が 1 より小さくなる等分除(整 数)÷(整数)の場面で、除法が用い られることを理解すること
- ・基準量よりも比較量の方が小さい 場面で、何倍かを求めるために除 法が用いられることを理解するこ

大きさの等しい分数があることに着 目すること

面積の単位(cm, m, km)について理解

し、面積についての感覚を身に付け

1a(17-ル)の面積と等しい正方形の一

分度器を用いて角の大きさを測定し

たり、必要な大きさの角を作ったり

直線の平行や垂直の関係に着目し

平行四辺形、ひし形、台形の定義や性

作図の操作と図形の性質を関連付

けて作図の意味を理解すること

等しい長さを写し取ることができ

るコンパスを用いて、平行四辺形やひ

辺の長さを理解すること

質について理解すること

し形を作図すること

ること

すること

万の単位について理解 し、数直線から数を読み 取ること

小数や分数を具体物、

図、数直線を用いて表 し、大きさを比べること 簡単な加法・減法(2位 数±2位数)、乗法(2位 数×1位数) について暗

除法の 2 つの意味(等分 除・包含除)について理 解すること

算すること

整数、小数及び分数につ いての計算の意味や計 算の仕方を、具体物を用 いたり、言葉、数、式、図 を用いたりして理解す ること

分数の意味と表し方に ついて理解すること

- ・等分した大きさ(分割
- 端数の大きさ(量分数)

単位分数の見方

重さの単位 (g、kg) につ いて理解し、重さについ ての感覚を身に付ける こと

長さ、体積、重さのそれ ぞれについて単位の関 係を理解すること

二等辺三角形、正三角形

の定義や性質について

理解し、定規とコンパスを

中心、半径、直径に着目

し、円、球の定義や性質

について理解すること

用いて作図すること

ること

dl、l)と測定の意味を理 解し、体積の測定ができ ること

和や差としてみるなど、 ほかの数と関係付けて みること

・10 までの合成・分解

乗法の意味について理 解すること

第2学年

計算の意味や計算の仕 方を、具体物を用いた り、言葉、数、式、図を用 いたりして表すこと

身の回りにあるものの

大きさを単位として、そ

の幾つ分かで大きさを

比べること

分数の意味を実感的に 理解すること

長さについて単位(mm、 cm、m)と測定の意味を理 解し、長さの測定ができ

体積について単位(ml.

正方形、長方形、直角三

角形の定義や性質につ

いて理解し、作図するこ 🏴

身の回りにあるものの 形(平面図形、立体図形)

の特徴をとらえること

図形の合同について理解すること

- ・合同な三角形をかくために必要な条件を理 解すること
- ・合同な図形を作図すること

図形の性質を見いだし、それを用いて図形を 調べたり構成したりすること

- 基本的な平面図形の定義や性質について理 解すること
- ・四角形の4つの角の大きさの和の求め方を 理解すること

立方体、直方体の辺と面について平

行や垂直の関係を理解すること

除法が用いられる場面

数量の関係を式に表し たり、式と図を関連付け たりすること

乗法が用いられる場面 を式に表したり、式を読 ◀─ み取ったりすること

加法と減法の相互関係 を図や式に表すこと

加法及び減法が用いら れる場面を式に表した り、式を読み取ったりす

数量についての具体的 な場面を式に表したり、 式を具体的な場面に結 び付けたりすること

同種の 2 つの量における基準量・比較

の数量の関係が比例、 反比例の関係になる こと理解すること て、式を立てること

割合の意味を理解すること

百分率の意味について理解し、百分率を求め

目的に応じて資料を集めて分類整理し、円が ラフや帯グラフを用いて表したり、特徴を調べた りすること

四則の混合した式や()を用いた式 について理解し、正しく計算するこ

を式に表したり、式を読 ◀ み取ったりすること